RECARO

J1 Duo

アルツァーナジャパン株式会社

※製品付属の取扱説明書と併せてご確認ください。

目次

■目次・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

■製品付属の取扱説明書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

■各部の名称・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3

■車両への設置方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4-13

車両の3点式シートベルトによる設置・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5-8

ISOFIX取付装置による設置・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9-14

■お子様の乗せ方
本製品のハーネスベルトで拘束・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15-16

■グループⅠからグループⅡ・Ⅲへのモード切り替え・・・・・・・・・・・・・・・17-20

■お子様の乗せ方
車両の3点式シートベルトで拘束・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21-22

■リクライニングについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・23

製品付属の取扱説明書

※製品付属の取扱説明書は背面の『トップテザーベルト収納カバー』内に収納されています。

※このご使用方法（本冊子）は、製品付属の取扱説明書と併せてご確認ください。

※製品付属の取扱説明書をご使用後は、必要な時にすぐに参照できるよう、背面のトップテザー収納カバー内側に保管してください。

各部の名称

Ⓐヘッドサポート/ハーネスベルト高さ調整レバー
Ⓑヘッドサポート
Ⓒ肩ベルトガイド
Ⓓ肩パット
Ⓛ腰ベルトガイド
Ⓗアジャスタボタン
Ⓔハーネスベルト
Ⓙサポートクッション
（11Kgまで）
Ⓕバックル
Ⓖ股パット
Ⓜ ISOFIXコネクタ延伸レバー
Ⓛ腰ベルトガイド
Ⓝロックオフデバイス
Ⓤ側面保護機能
Ⓞクランプレバー
Ⓟ腰ベルトガイド
Ⓡ ISOFIXコネクタ
Ⓘアジャスタベルト
Ⓣ ISOFIXコネクタ解除ボタン
Ⓚリクライニングレバー
Ⓩトップテザーベルト
Ⓥトップテザーベルト収納カバー
RECARO
ISOFIX

車両への設置方法

車両への適合につきましては弊社HP上の適合表もしくは
コールセンターまでお問い合わせください。

●本製品は、国連安全基準UN R44/04の質量グループⅠ/Ⅱ/Ⅲに適合し、体重が9～36kg（参考月齢:1才頃から12才頃まで）のお子さま向けの製品として認証を取得しています。

●本製品は、3点式シートベルトでの使用(グループⅠ/Ⅱ/Ⅲ)の場合、およびISOFIX取付装置での使用(グループⅠ)の場合は、「UNIVERSAL（汎用型）」に分類されています。

●本製品は、ISOFIX取付装置での使用(グループⅡ/Ⅲ)の場合、「SEMI UNIVERSAL（準汎用型）」に分類されています。

車両への設置方法	グループ	条件	お子様の拘束方法
車両の3点式シートベルト	グループⅠ	体重9Kg～18Kg（参考年齢：1才頃～4才頃まで）	本製品のハーネスベルト使用
	グループⅡ/Ⅲ ※2	体重15Kg～36Kg（参考年齢：3才頃～12才頃まで）	車両の3点式シートベルト※1
ISOFIX取付装置	グループⅠ	体重9Kg～18Kg（参考年齢：1才頃～4才頃まで）	本製品のハーネスベルト使用
	グループⅡ/Ⅲ	体重15Kg～36Kg（参考年齢：3才頃～12才頃まで）	車両の3点式シートベルト※1

※1：グループⅡ/Ⅲでの使用時には、グループⅠからのモード切り替えが必要となりますので、本製品のハーネスベルト等を取り外し収納して下さい。

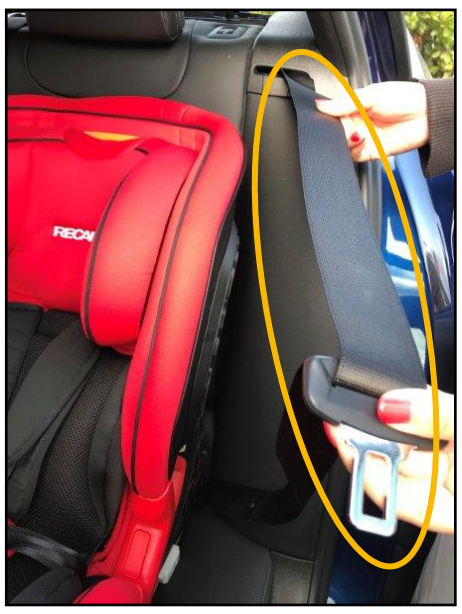
※2：本製品を使用しないときも必ず車両に固定し、車両シートベルトの差込金具をバックルへ留めてください。急ブレーキの時などに本製品が車内に転がり危険です。

車両の3点式シートベルトによる車への設置

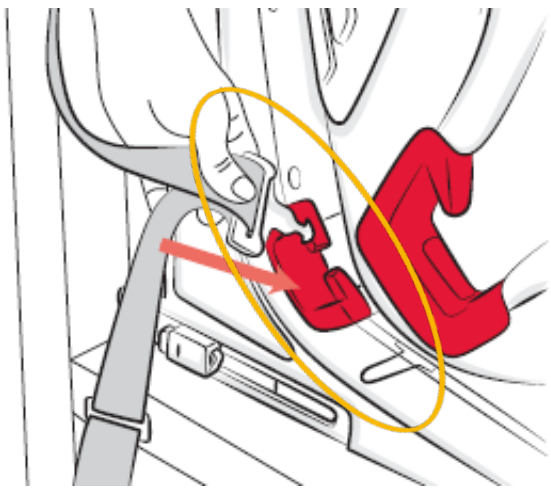
グループⅠ　体重9kg～18kg　（お子様は本製品のハーネスベルト拘束）

注意）車両座席のヘッドレストが本製品と干渉していないことを必ず確認ください。
ヘッドレストが本製品と干渉する場合は、車両座席のヘッドレストを干渉しない位置まで引き上げるか外してください。

注意）本製品と車両の座席の間、または本製品と車両ドアの間に、物が挟まっていないことを確認してください。

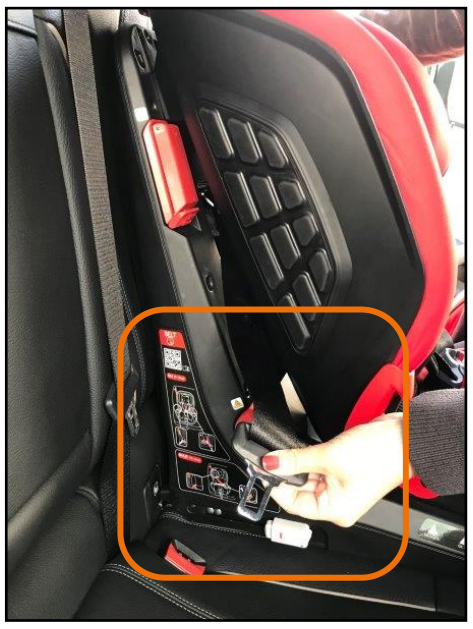


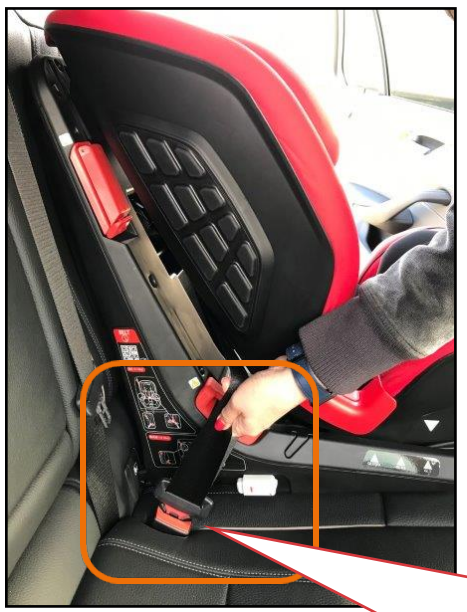
1）車両シートベルトをゆっくりと引き出し本製品の腰ベルトガイドへ通します。



*車両座席にリクライニング機能がある場合は、本製品のシートベースと座席ができるだけ密着するよう、車両座席の背もたれを前方へ起こしてください。

*座席形状によりシートベースを背もたれへ密着させることが難しい場合等は、可能な限りシートベース下部のISOFIXコネクタ周辺を車両座席の背もたれ下部へ接近させてください。

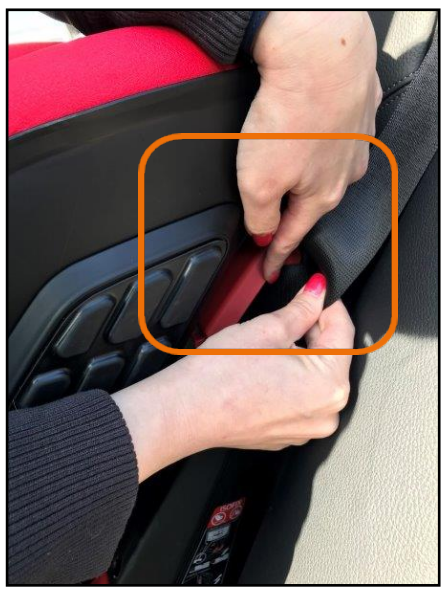


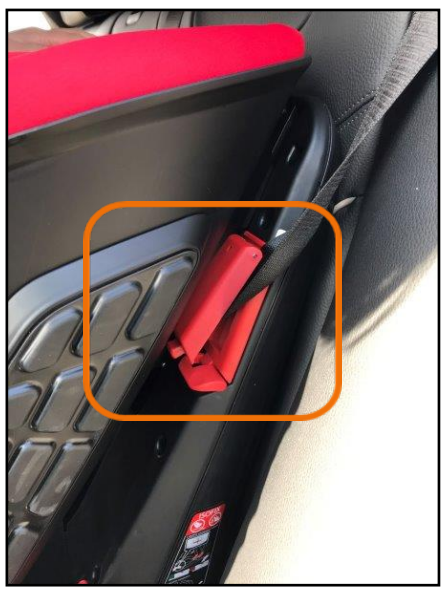


2）車両シートベルトにねじれが無い様、反対側の腰ベルトガイドへ通し、車両シートベルトの差し込み金具を車両側バックルに差し込み固定します。

POINT!
バックルに差し込んだ後、肩側のシートベルトを持ち引っ張り、腰側のベルトを締めてください

車両への設置方法　車両シートベルト





3）肩側の車両シートベルトをクランプレバーを開けた状態でロックオフデバイスへ通し、クランプレバーを閉じます。

注意）クランプレバーが閉じているか確認ください。

上図は本製品を左後部座席に取り付ける場合の手順です。 他の位置に取り付ける場合は車両シートベルト位置等をその座席レイアウトに併せ、同じ手順で取り付けてください。車両シートベルトを通す位置は、本製品に赤色の目印で示しています。

7）本製品が車両の座席に正しく固定されていることを確認ください。

注意）本製品シートベース部に手を添え前後に動かしたときに大きく動かないことを確認ください。
（目安：３ｃｍ以内）

注意）車両シートベルトのゆるみ/たるみ/ねじれが無いことを確認ください。

注意）本製品が車両の座席にしっかりと確実に設置されていない場合は、取り付けの手順に従い、再度取り付けてください。

車両の3点式シートベルトによる車への設置

グループⅡ/Ⅲ　体重15kg～36kg（お子様は車両の3点式シートベルト拘束）

注意）グループⅠからグループⅡ・Ⅲへのモード切り替えをしてから設置ご使用ください。
（P17～20参照）

注意）お子様の拘束方法は、お子様の乗せ方：車両の3点式シートベルトで拘束をご参照ください。
（P21～22参照）

注意）車両座席のヘッドレストが本製品と干渉していないことを必ず確認ください。
ヘッドレストが本製品と干渉する場合は、車両座席のヘッドレストを干渉しない位置まで引き上げるか外してください。

注意）本製品と車両の座席の間、または本製品と車両ドアの間に、物が挟まっていないことを確認してください。

お子さまを深く座らせ、お子さまの背中が本製品の背もたれにフィットしていることを確認します。
詳細はP21～P22のお子様の乗せ方を参照ください。

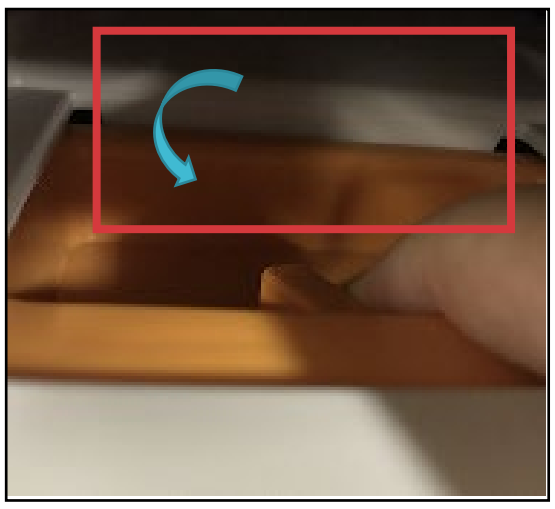
お子様が乗車せず本製品を使用しないときも、必ず車両に固定し、車両シートベルトの差込金具をバックルへ留めてください。急ブレーキの時などに本製品が車内に転がり危険です。

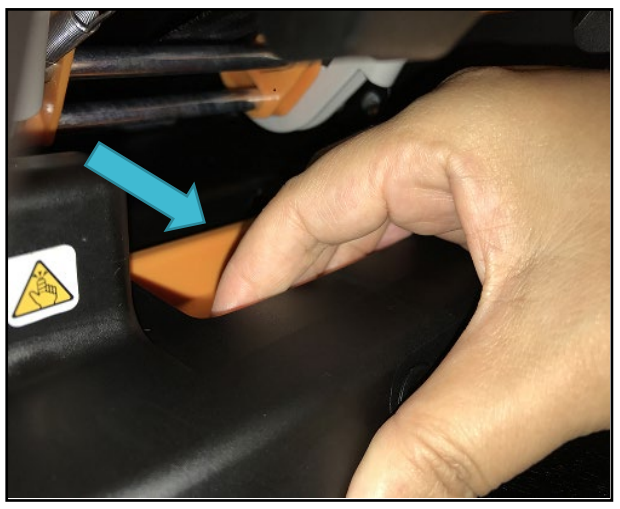
ISOFIX取付装置による車への設置

グループⅠ　体重9kg～18kg　（お子様は本製品のハーネスベルト拘束）
グループⅡ/Ⅲ　体重15kg～36kg（お子様は車両の3点式シートベルト拘束）
※どちらのグループもISOFIX取付装置による設置は同じ方法となります。

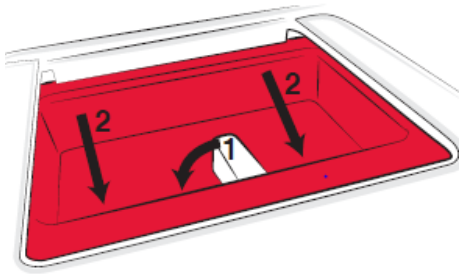
注意）グループⅡ/Ⅲで設置する場合は、グループⅠからグループⅡ・Ⅲへのモード切り替えをしてから設置ご使用ください。（P17～20参照）

●ISOFIXコネクタについて





1）　ISOFIXコネクタ延伸レバーのボタンを手前へ倒し、ボタンを引きます。



2）ISOFIXコネクタがバネの力で背もたれの最下部から突き出します。

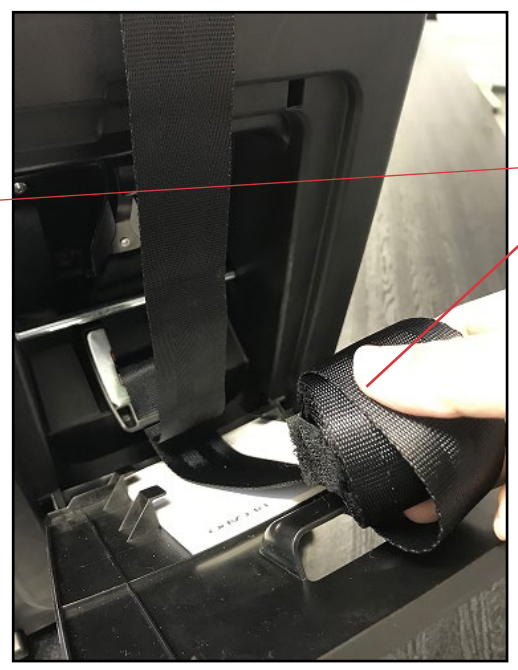
＊バネの力で突き出しますが、完全に伸びていない場合は手で引き出し、完全に引き出されていることを確認ください。

注意）本製品のISOFIXコネクタの先端や溝へ、手や顔を近づけないようにしてください。
バネの力で突出する構造のため、思わぬ怪我をする恐れがあります。

ISOFIXコネクタが突き出していない状態

ISOFIXコネクタが突き出している状態

車両への設置方法　ISOFIX取付装置

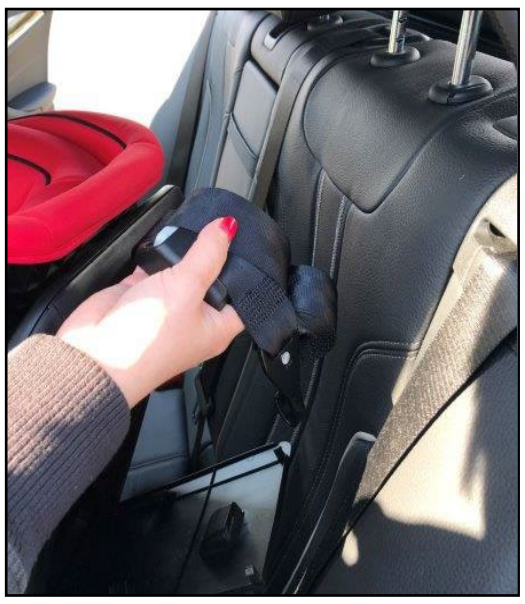


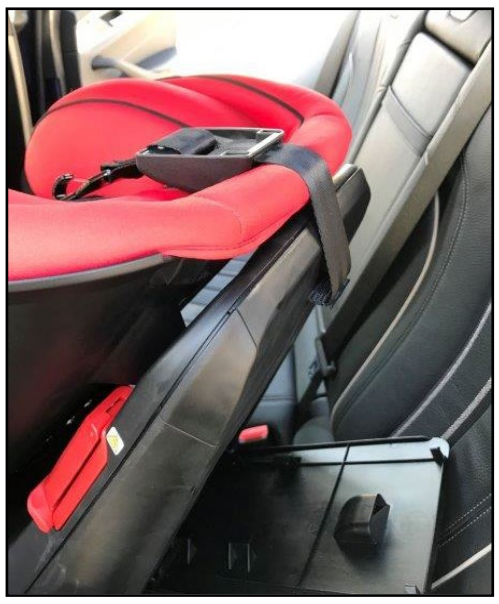
トップテザーベルト

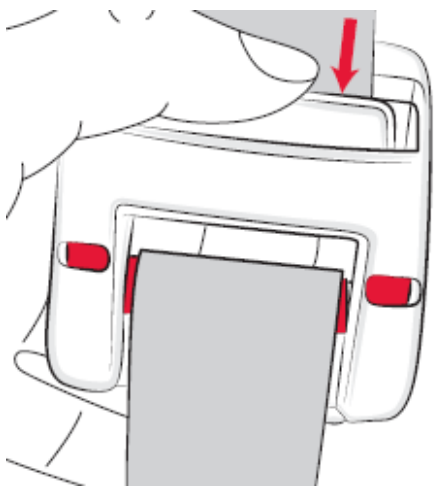
3）トップテザー収納カバーを開き、トップテザーベルトを取り出します。

取り出すには、丸まっているトップテザーベルトを伸ばします。

その上で、トップテザーの長さ調整ボタンを押しながら、本体側から出ているトップテザーベルトを伸ばしてください。ある程度伸びた後に、引っかかっているフックを本体から外してください。







＊トップテザーベルトは設置作業の過程で邪魔にならない様、本製品シートの上などへよけてください

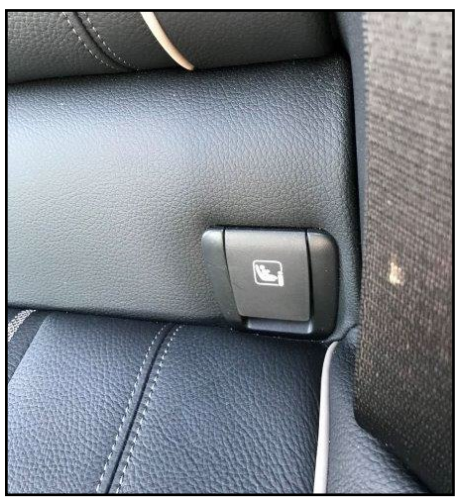
車両の取扱説明書や<u>車両適合リスト</u>等で設置することが許可されている座席を確認し、本製品の設置位置を決めます。

適合リストはHPより確認ください。

注意）車両座席のヘッドレストが本製品と干渉していないことを必ず確認ください。
ヘッドレストが本製品と干渉する場合は、車両座席のヘッドレストを干渉しない位置まで引き上げるか外してください。

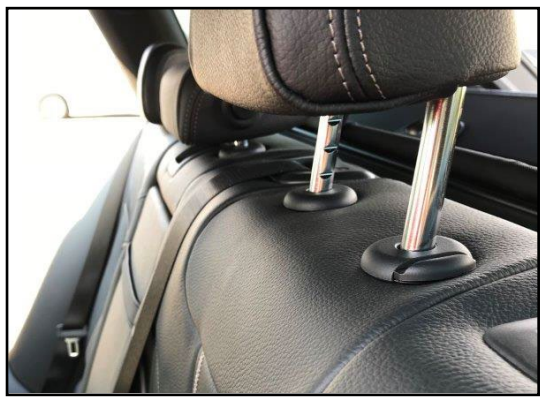
注意）本製品と車両の座席の間、または本製品と車両ドアの間に、物が挟まっていないことを確認してください。

車両への設置方法　ISOFIX取付装置

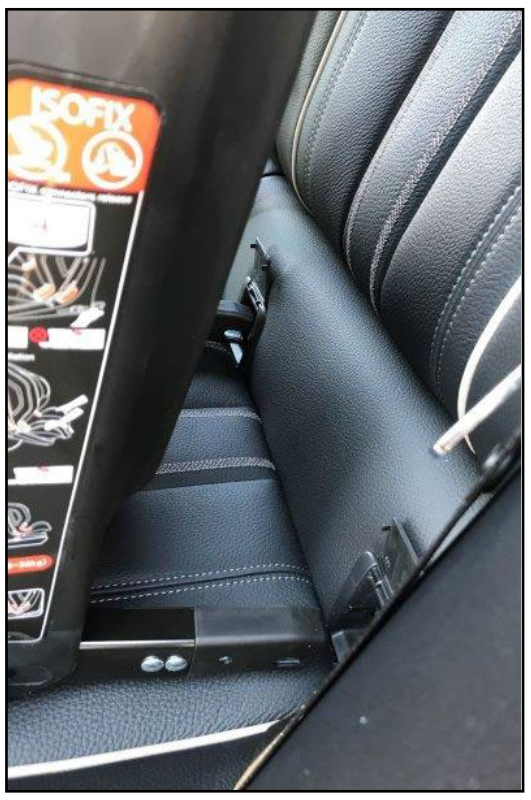


4）後部座席の下部ISOFIX取付金具の位置を確認してください。

※写真は一例です。
ISOFIX取付金具の位置につきましてはお車の取扱説明書を参照ください。



5）本製品の上部が車側のヘッドレストに干渉する様でしたら、車側のヘッドレストを上げるか取り外してください。

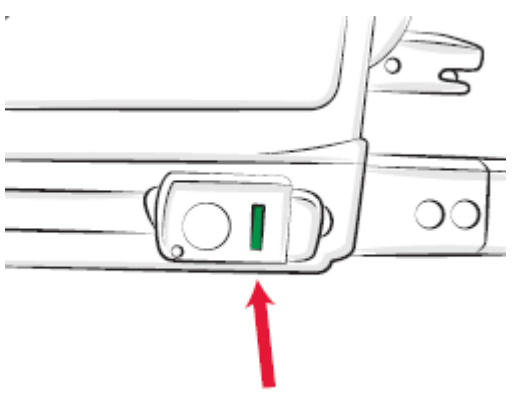


6）本体のISOFIXコネクタを車両座席の下部ISOFIX取付金具に固定します。

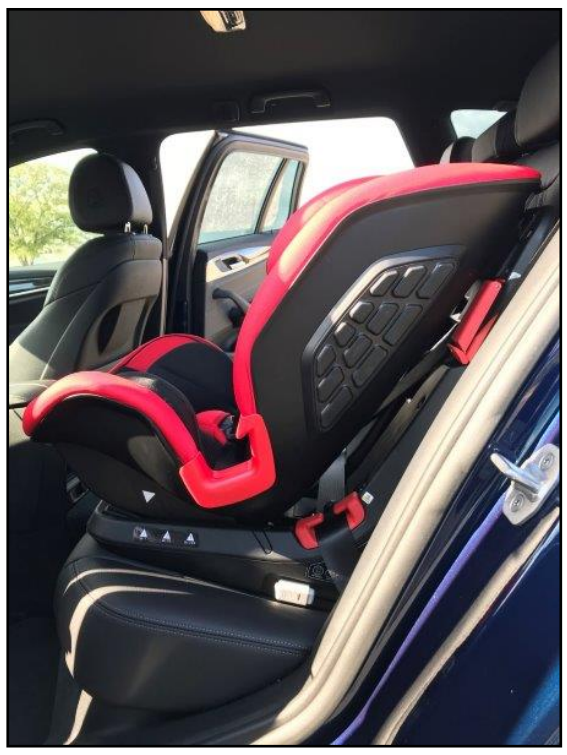
※車両座席の下部ISOFIX取付金具へ差し込む際にISOFIXコネクタが動いてしまう場合は、ISOFIXコネクタ解除ボタンに手を添え（左図参照）ISOFIXバーが縮まない様に押さえながら押し込んでください。

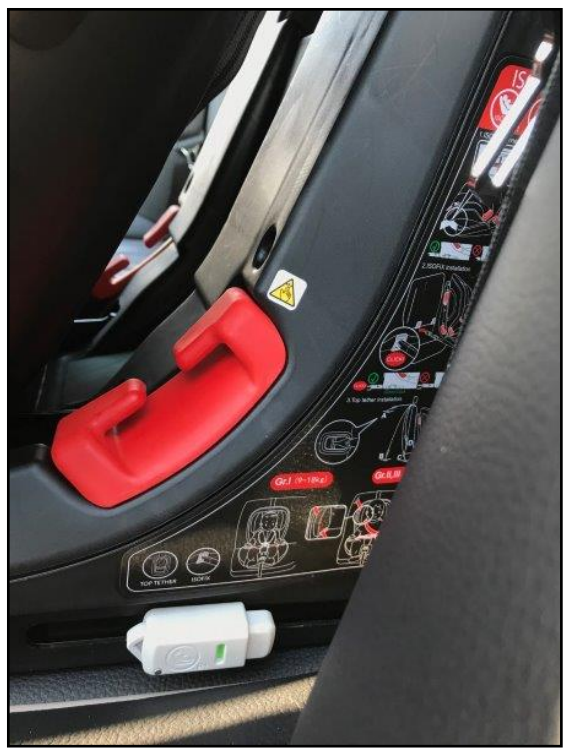
インジケーターが緑

■重要■
注意）正しくロックされた場合はISOFIXインジケーターは緑になります。左右のコネクタが両方ロックされインジケーターが緑色になっていることを必ず確認して下さい。
また、本製品を手前に引き、確実にロックされているかを点検してください。



車両への設置方法　ISOFIX取付装置

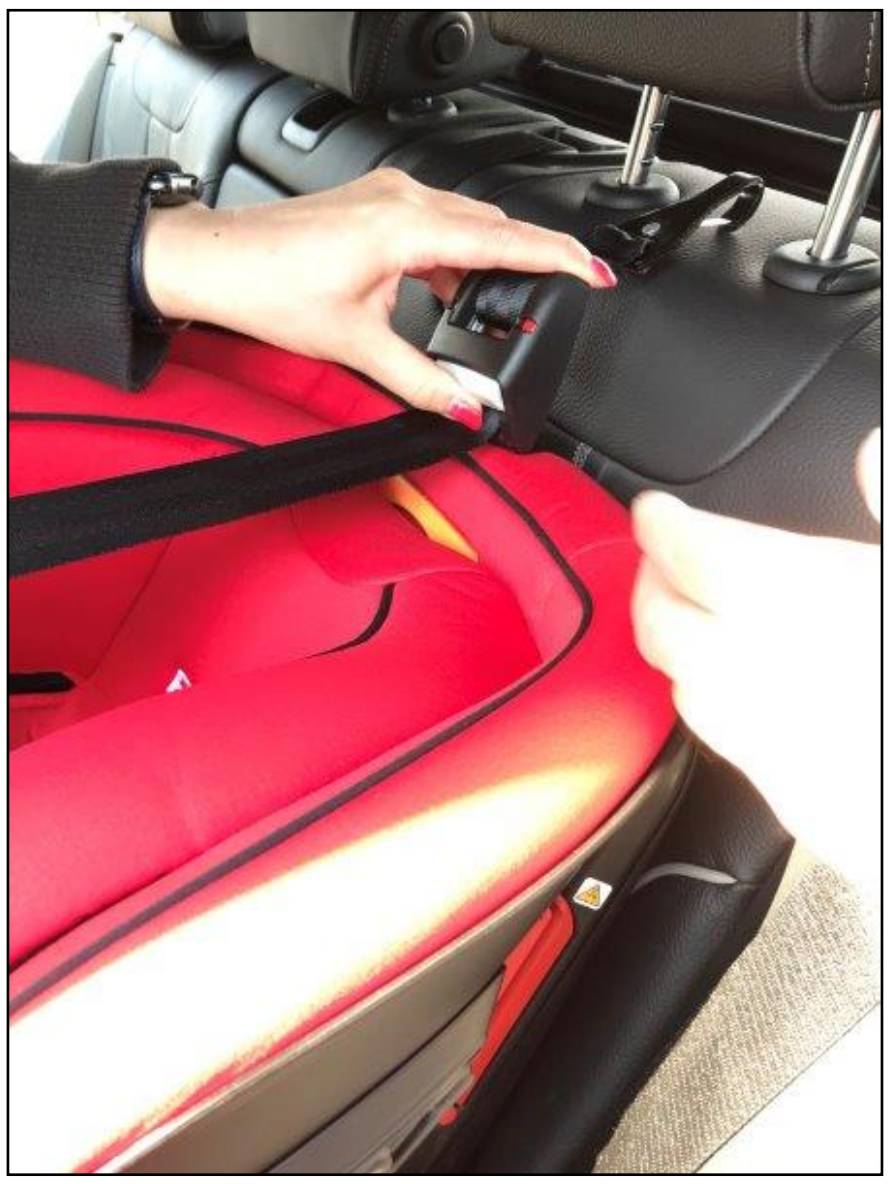




7）本製品を車両座席の背もたれに接するようにしっかりと押し込んでください。

*車両座席にリクライニング機能がある場合は、本製品のシートベースと座席ができるだけ密着するよう、座席の背もたれを前方へ起こしてください。

*座席形状によりシートベースを背もたれへ密着させることが難しい場合等は可能な限りISOFIXコネクタ周辺を背もたれ下部へ接近させてください。



8）本製品シートベース部に手を添え手前に引き、確実にロックしているかを確認ください。

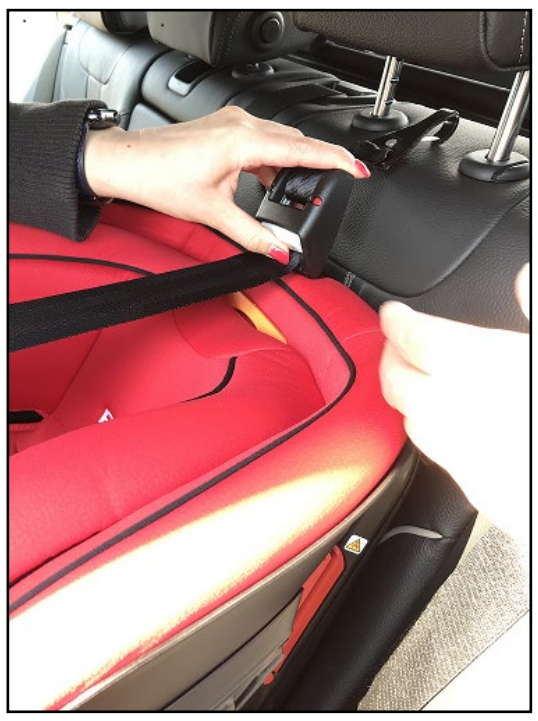
9）トップテザーベルトを座席の後方に廻す。

●トップテザーベルトについて

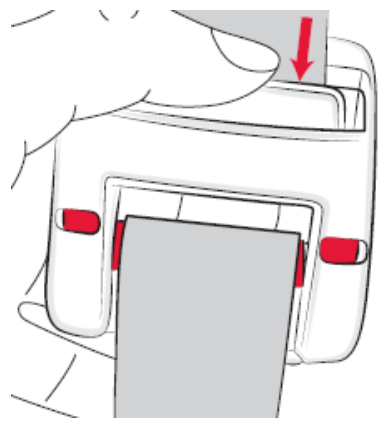
トップテザーベルトを車両へ固定する場所については、車両の取扱説明書をご確認ください。
(車両座席の背面だけでなく、ラゲッジスペースや天井、リアトレイ等と車両により異なります)

■重要■
注意）トップテザーベルトは、車両座席のヘッドレストの上には絶対通さないでください。
ヘッドレストを外すか、車両背もたれの最上部とヘッドレストの隙間を通してください。
また、ヘッドレストに干渉しないようにご注意ください。
（特に天井への固定時など）

注意）本製品をISOFIX固定装置で完全に固定するには、必ずトップテザーベルトで固定してください。



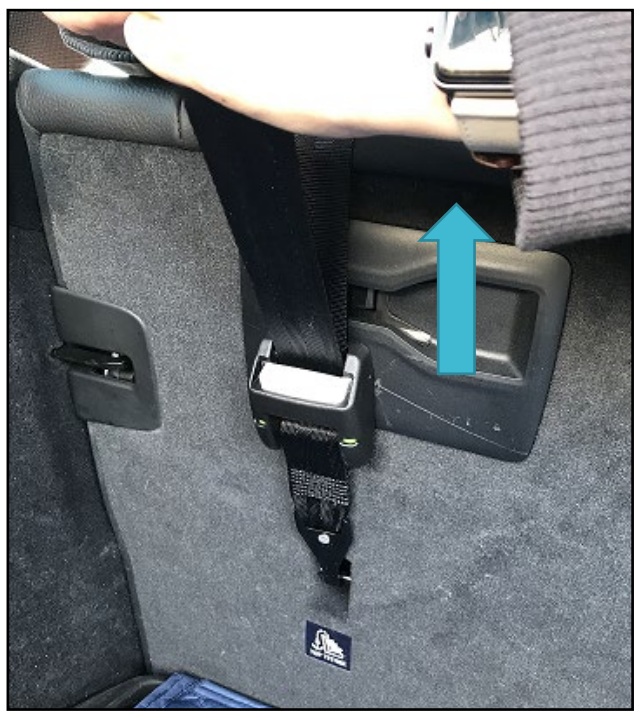
10）トップテザーベルトの長さ調整ボタンを押しながら、トップテザーベルトを車両側の上部ISOFIX取付金具まで伸ばします。



11）トップテザーベルトの車両側固定位置（上部ISOFIX取付金具）へトップテザーベルトのフックをつなぎます。

※写真は一例です。
トップテザーの取付金具の位置につきましてはお車の取扱説明書を参照ください。

車側のトップテザーマーク
上部ISOFIX取付金具

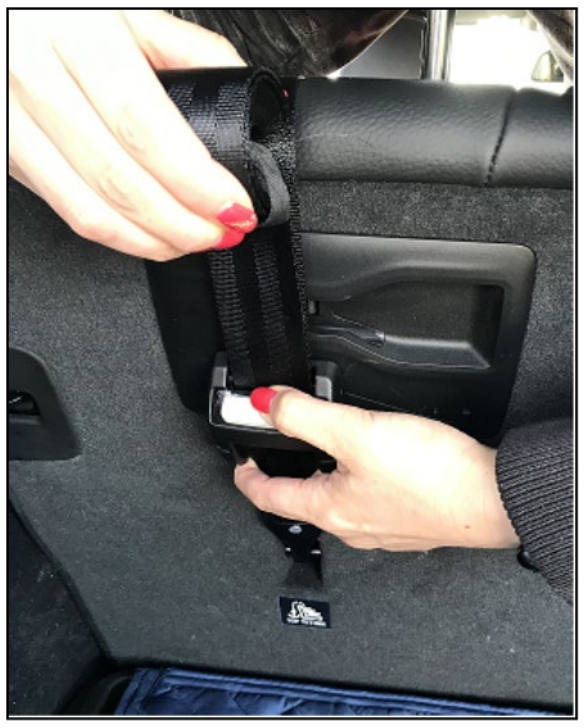


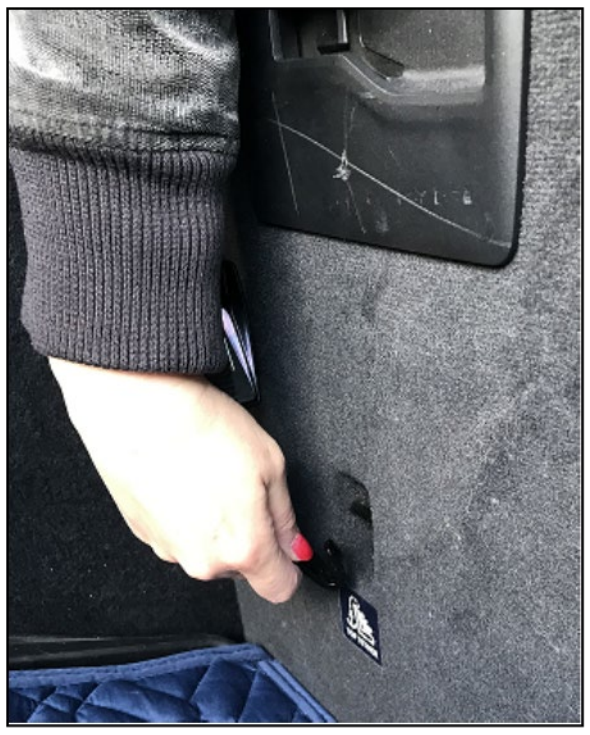
12）トップテザーベルトに緩み・たるみ、ねじれ等がないように強く引っ張ります。

13）トップテザーベルトが十分に引っ張られると、インジケーターが緑になります。

14）残ったトップテザーベルトを丸めて束ねてください。

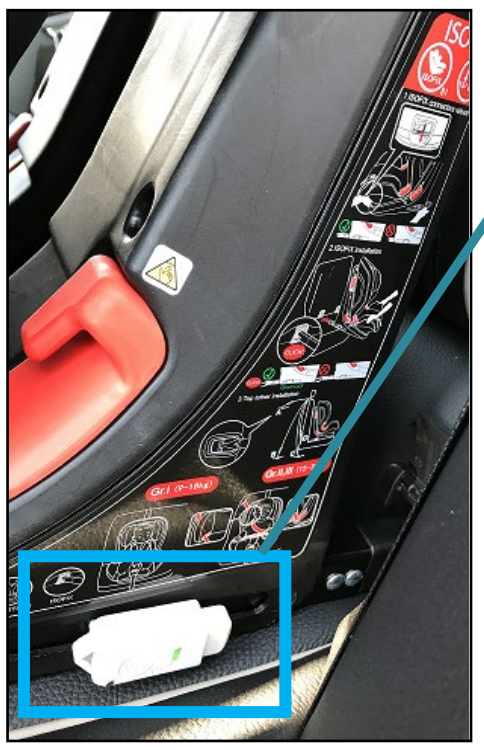
●車両からの取り外し方について





1）トップテザーベルトを外す

長さ調整ボタンを押し、
ベルトを伸ばす要領で
テンションを緩め、
フックを上部ISOFIX取付金具
から外してください。



2）左右両方のISOFIXコネクタ
解除ボタンを同時に押し(①青
矢印)ながら、製品本体の手前
側へ引いください(②黄色矢印)

3）製品本体内部にISOFIXコネ
クタが押し込まれ収納されてい
ることを確認ください。

4）トップテザーベルトを製品
本体の収納カバー内側へ戻します。

*収納カバー内側にあるフックに
トップテザーベルトを掛けて収納
してください。

本製品のハーネスベルトで拘束　グループⅠ　体重9kg～18kg

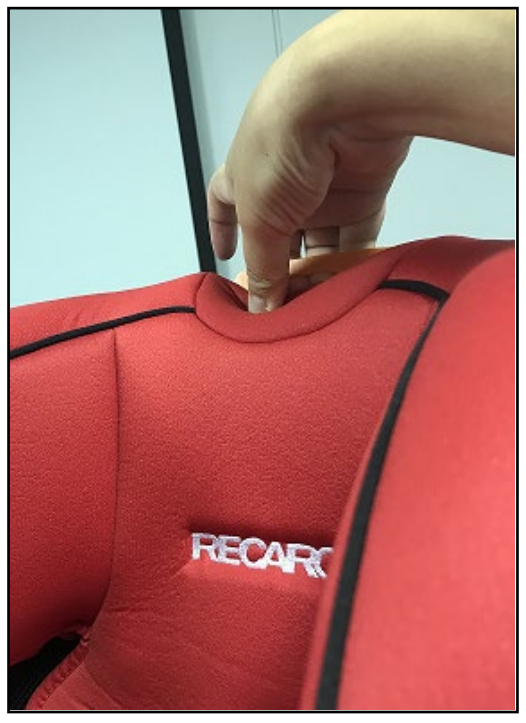
注意）本製品を適切に設置した後、以下の手順でお子さまを乗せてください。

注意）一部モデルのみ付属しているサポートクッションは、体重11Kgまでのお子さまにお使いいただけます。
11Kｇを超えた場合は取り外してください。

1）アジャスタボタンを押しながら、ハーネスベルトの下部を左右とも持ち、前方へ引き出してください。

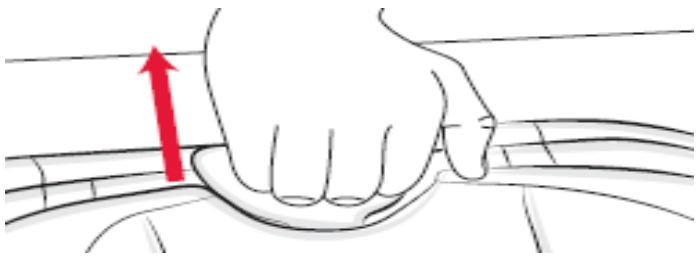
注意）ハーネスベルトは必ず左右同時に引っ張ってください。片側ずつ引っ張るなどした場合、故障の原因となります。

2）お子様を深く座らせ、ハーネスベルトに腕を通します。



3）左右の差し込みタングを組み合わせバックルに差し込みます。

■重要■
注意）左右の差込タングがしっかりバックルに差し込まれて抜けないことを確認してください。



4）ヘッドサポート上部にあるヘッドサポート/ハーネスベルト高さ調整レバーを操作し、ハーネスベルトの高さをお子さまの肩の位置に合わせます。

注意）グループⅠ（体重9Kg～18Kg・お子様は本製品のハーネスベルト拘束）でご使用される場合は、ヘッドサポート側面の赤いラインがシート横上面より低い位置でにご使用ください。

ヘッドサポートの側面ライン

5）アジャスタベルトを手前に引き、ハーネスベルトの肩部左右および腰部をお子さまの身体にフィットするよう締めます。

※ハーネスベルトを締める際はアジャスタベルトを手前に引くだけです。

※ハーネスベルトを緩める際には、アジャスタボタンを押しながらハーネスベルトを引かないと緩みません。

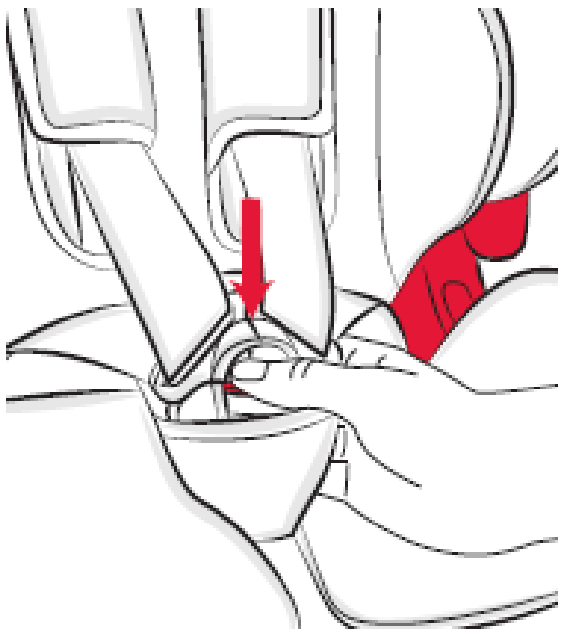
★ポイント
ハーネスベルトとお子さまの身体の間に**指1本**程度入るくらいが適切な長さです。

■重要■
お子様を座らせた後は、ハーネスベルトに緩み・たるみ・ねじれが無いことを確認してください。
お子様を適切に拘束できなかったり、首にベルトが巻き付くなどして窒息する恐れがあります。

●お子様を降ろす場合

1）アジャスタボタンを押しながら、ハーネスベルトの下部を左右持ち、可能な限り前方へ引き出し、ベルトのテンションを緩めます。

注意）ハーネスベルトは必ず左右同時に引っ張ってください。片側ずつ引っ張るなどした場合、故障の原因となります。



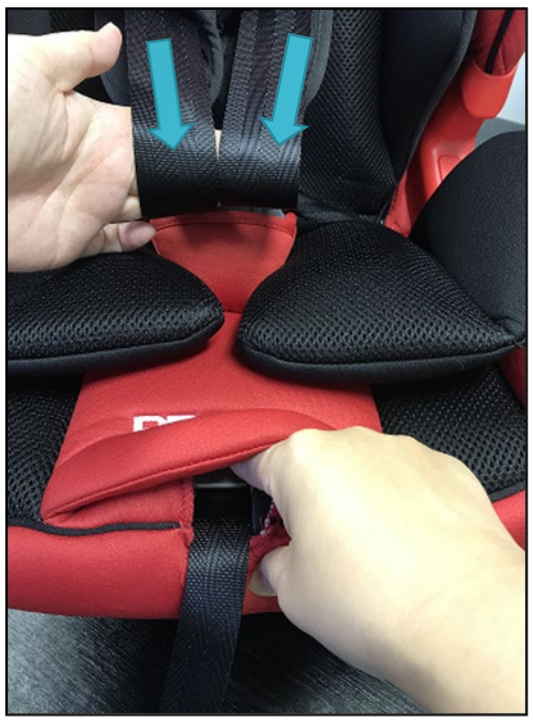
2）その後、バックルを解除し左右の差し込みタングを外し降ろしてください。

グループⅠからグループⅡ・Ⅲへのモード切り替え

●本製品のハーネスベルトの取り外し方

※グループⅠ(体重9kg～18kg)からグループⅡ/Ⅲ(体重15kg～36kg)へモードを切り替えてご使用するときは必ず取り外してください。
※お子様は車両の3点式シートベルトでの拘束となります。

注意）切り替えはお子様を降ろし、車両から本製品を取外した状態でおこなってください。

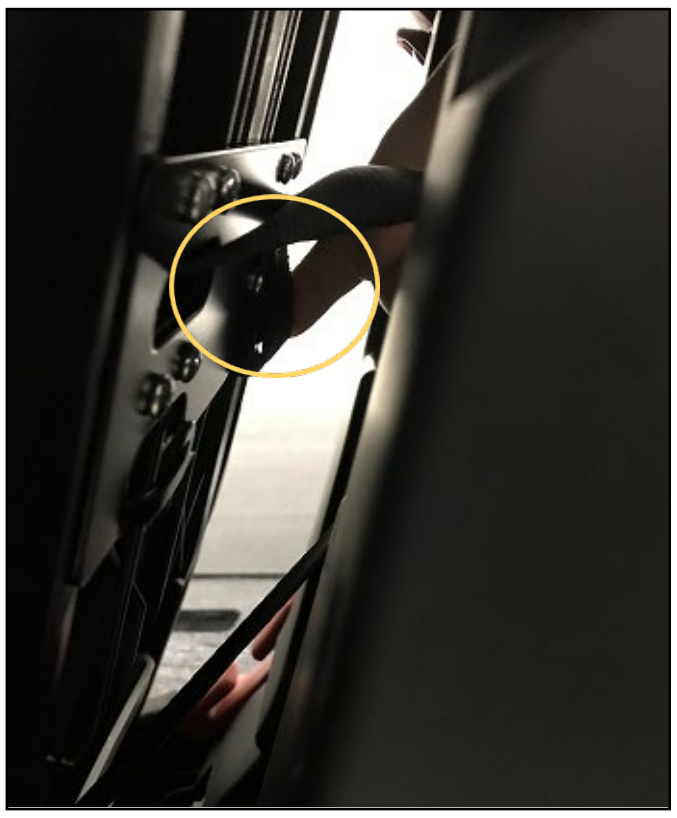


1）アジャスタボタンを押しながら、ハーネスベルトの下部を左右持ち、可能な限り前方へ引き出し、ベルトのテンションを緩めます。

※一部モデルのみ付属しているサポートクッションは取り外してください。

3）トップテザーベルト収納カバーを開き、ハーネスベルトを引き出して、ベルトがジョイントされている箇所を露出させます。

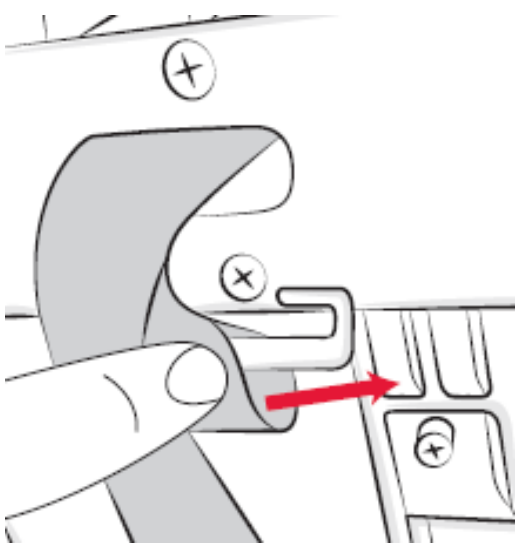
※後ろから見た図



※横から見た図

※後ろから見た図

4）肩パットのループ部をフックから取り外します。



グループⅠからグループⅡ・Ⅲへのモード切り替え

※後ろから見た図

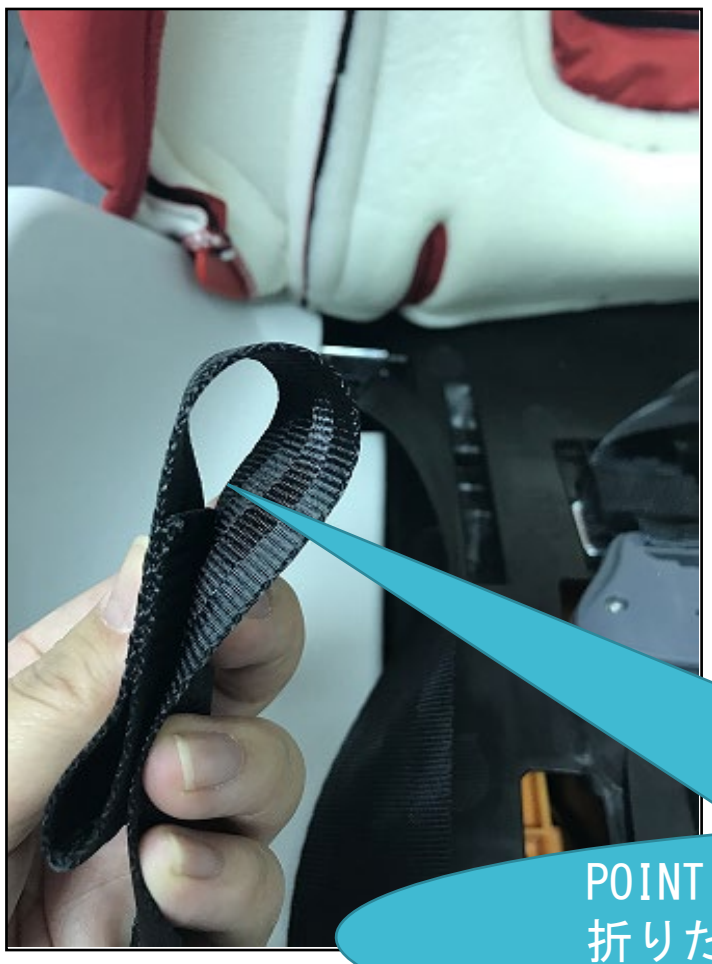
5）ハーネスベルトはベルトスプリッタから取り外します。

※横から見た図

6) ベルトスプリッタは専用の収納スペースのフックへひっかけ、前からアジャスタベルトを引き締めます。

7）ハーネスベルトと肩パットは本体通し穴から前方へ引き出します。

グループⅠからグループⅡ・Ⅲへのモード切り替え



8）ハーネスベルトは本体座面の内部へ収納します。
※左写真参照

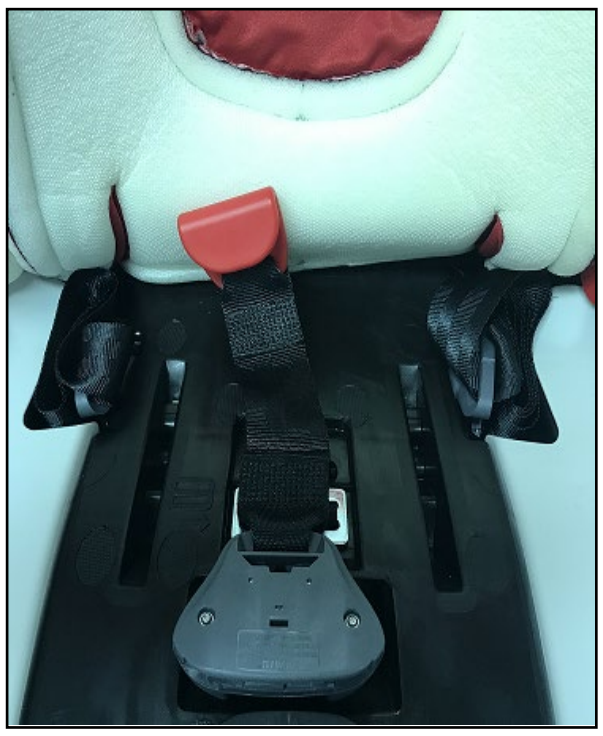
POINT!!
折りたたむときに写真のように細長く折りたたむと収まりがいいです。

9）肩パットは本体後ろのトップテザー収納カバーを開き空いている場所へ収納します。
※左写真参照

10）バックル/差し込みタングの赤いボタンを押し、差し込みタングを外します。

11）股パットを取り外します。
＊後ほどすぐに使用しますので、紛失しないようご注意ください。

グループⅠからグループⅡ・Ⅲへのモード切り替え



12）外側シェル部分と内部との隙間に本体カバーの端部が収納されています。
この部分を引き出し、座面部分を左図のように開いてください。

13）バックルを左写真の様に納め、腰ベルトポジショナーを取り出す

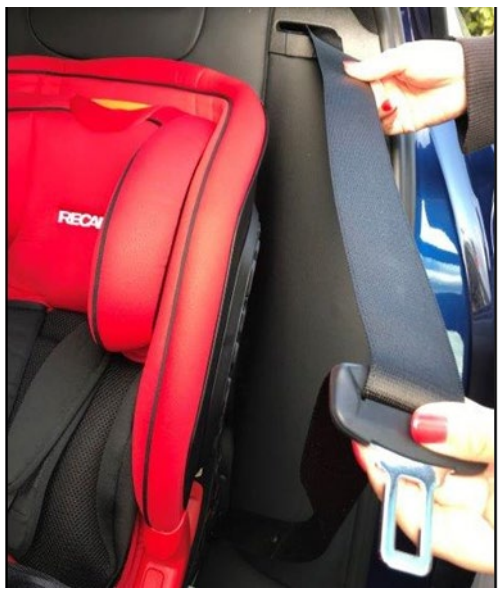
14）その後、座面カバーをかけなおし、左写真の様に座面切込み部分から腰ベルトポジショナーを露出させる。

15）先程11)で外した股ベルトカバーを腰ベルトポジショナーへかぶせる。

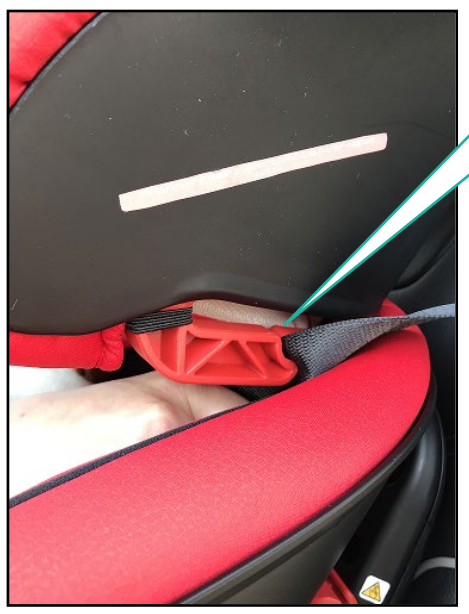
製品のハーネスベルトやバックルが収納された状態になります。

車両の3点式シートベルトで拘束　グループⅡ/Ⅲ　体重15kg～36kg

注意）車両の3点式シートベルトによるお車への設置の場合は、お子様が乗車せず本製品を使用しないときでも必ず車両に固定し、車両シートベルトの差込金具をバックルへ留めてください。
またはISOFIX取付装置にて車両へ設置し固定(P8～14参照)をしてください。固定されてないと急ブレーキの時などに本製品が車内に転がり危険です。



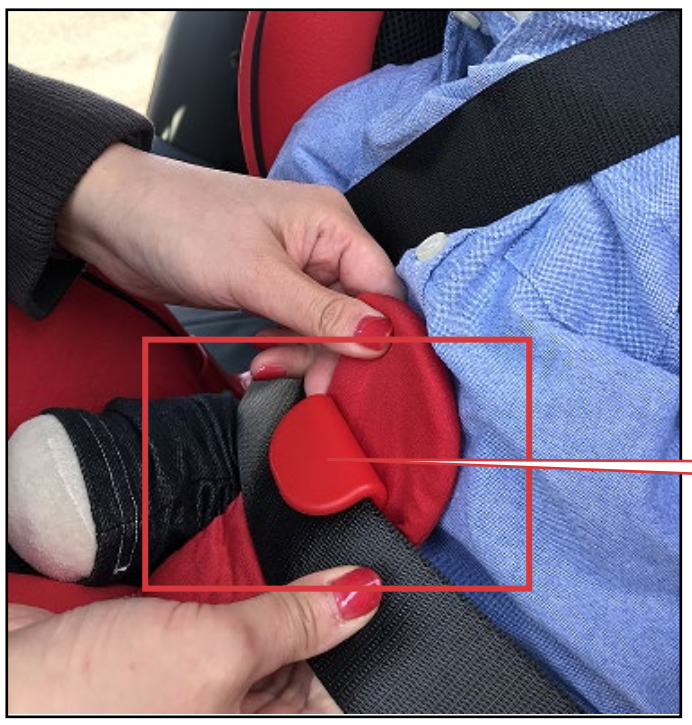
1）車両シートベルトをゆっくりと引き出します。



肩ベルトガイド

2）製品のヘッドレスト下部の肩ベルトガイドへ車両シートベルトを通します。

※その際、車両のシートベルト巻き取り機に近い側の肩ベルトガイドを使用してください。



3）お子様を深く座らせ、腰側の車両シートベルトを座面からでている腰ベルトポジショナーに通します。

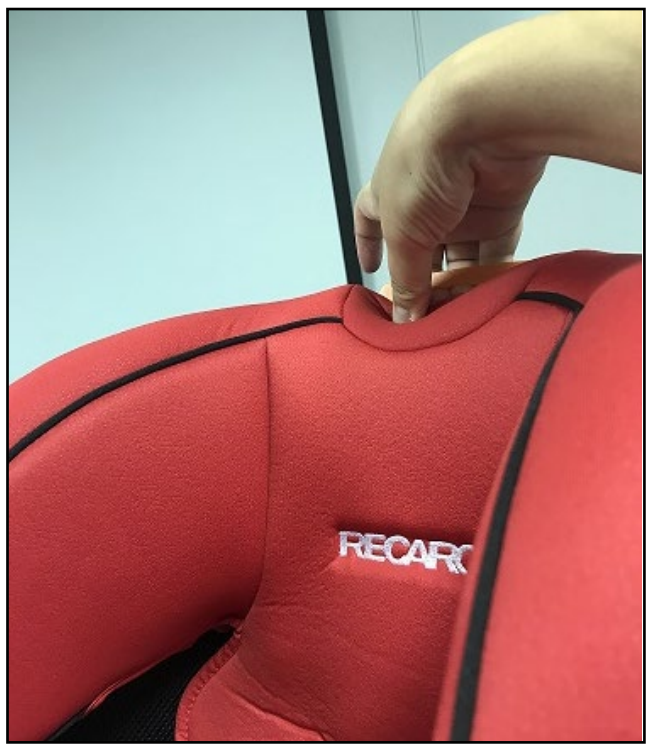
腰ベルトポジショナー

4）車両座席のベルトバックルに近い側の腰ベルトガイドへは、車両シートベルトの肩側と腰側を重ねて通してください。

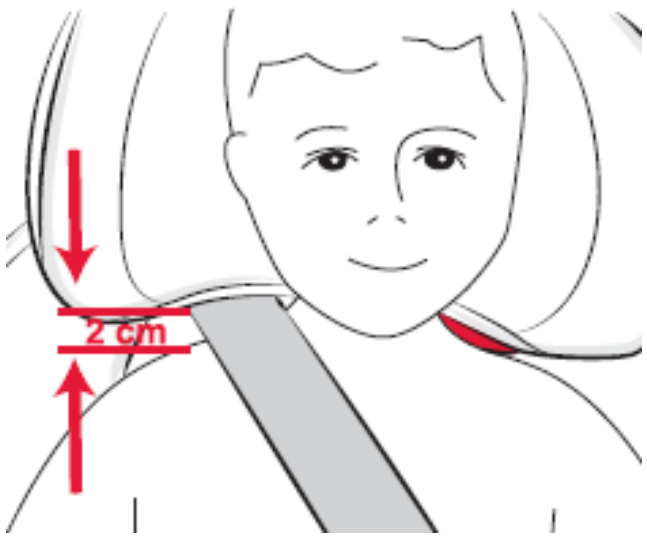
腰ベルトガイド

5）車両シートベルトの肩側と腰側を重ねて通した後、車両シートベルトを車両座席のバックルに固定します。

6）お子さまを深く座らせ、お子さまの背中が背もたれにフィットしていることを確認します。



7）ヘッドサポート上部にあるヘッドサポート/ハーネスベルト高さ調整レバーを操作し、ヘッドサポートの高さ位置をお子さまの肩の位置に合わせます。
この時、肩ベルトガイドは肩の高さと同じか、肩よりも上方(約2cm以内)に位置するよう調整ください。



注意）肩側の車両シートベルトが、お子さまの肩に正しくかかっており、首を締めつけていないことを確認してください。

注意）車両シートベルトの緩み・たるみ・ねじれがあれば取り除いてください。

リクラインニングについて

リクライニング角度の調節（3段階調節）

車両への設置方法	グループ	条件	お子様の拘束方法
車両の3点式シートベルト または ISOFIX取付装置	グループⅠ	体重9Kg～18Kg （参考年齢：1才頃～4才頃まで）	本製品のハーネスベルト使用
	グループⅡ/Ⅲ	体重15Kg～36Kg （参考年齢：3才頃～12才頃まで）	車両の3点式シートベルト

注意）車両への設置方法に関わらず、各グループによってご使用できるリクライニングの段階が異なります。

■グループⅠ　体重9Kg～18Kg
３段階すべてのリクライニング調整が可能
（△１～△３）

■グループⅡ　体重15Kg～25Kg
２段階のみリクライニング調整が可能
（△１～△２）

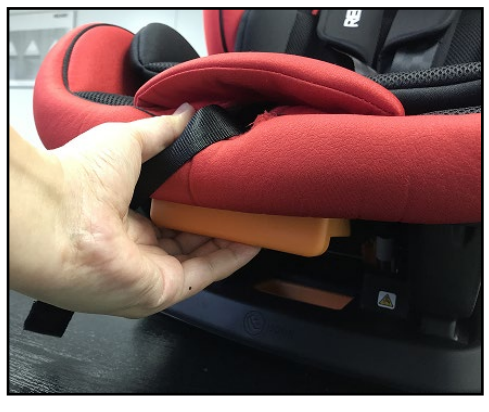
■グループⅢ　体重22Kg～36Kg
リクライニング機能を使用できません
（△１のみ）

△１

△２

△３

１）リクライニングレバーを手前に引くと３段階のリクライニング調整が可能です



※拡大図